

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 5 月 15 日 (2014.5.15)

【公表番号】特表 2013-527695 (P2013-527695A)
 【公表日】平成 25 年 6 月 27 日 (2013.6.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-034
 【出願番号】特願 2013-507024 (P2013-507024)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/02 (2009.01)

H 0 4 W 48/10 (2009.01)

H 0 4 W 48/16 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 48/02

H 0 4 W 48/10

H 0 4 W 48/16

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 3 月 31 日 (2014.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マシンタイプコミュニケーション (M T C) 装置をネットワークへ接続する方法であって、

第 1 のアクセス制限情報と第 2 のアクセス制限情報を基地局装置から受信する工程と、
前記 M T C 装置が前記基地局装置へのアクセス権を有しているか否かを判定する工程と

、
前記 M T C 装置が前記アクセス権を有しているか否かに基づいてネットワークへの接続を試みるかどうかを決定する工程と、

前記 M T C 装置がアクセス権を有していない場合、前記ネットワークへの接続の試みを中止する工程と、

前記 M T C 装置がアクセス権を有している場合、前記ネットワークへの接続を試みる工程と、を含み、

前記第 1 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで変更を待つ必要がなく、前記第 1 のアクセス制限情報は現在の変更期間内でも変更可能であり、前記第 2 のアクセス制限情報は現在の変更期間内に変更されず、前記第 2 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで待つ必要があることを特徴とする方法。

【請求項 2】

システム情報の変更を知らせるページングメッセージを受信する工程をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

第 1 のアクセス制限情報と第 2 のアクセス制限情報をマシンタイプコミュニケーション (M T C) 装置へ送信する基地局装置の方法であって、

前記第 1 のアクセス制限情報を変更するか否かを決定する工程と、

前記第 1 のアクセス制限情報を変更する工程と、を含み、

前記第 1 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで変更を待つ必要がなく、前記第

1 のアクセス制限情報は現在の変更期間内でも変更可能であり、前記第 2 のアクセス制限情報は現在の変更期間内に変更されず、前記第 2 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで待つ必要があることを特徴とする方法。

【請求項 4】

システム情報の変更を知らせるページングメッセージを受信する工程をさらに含むことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

マシントイブコミュニケーション (M T C) 装置であって、
プロセッサと、

前記プロセッサと電子的に通信するメモリと、

前記メモリに蓄積された命令と、を備え、

前記命令は、

第 1 のアクセス制限情報と第 2 のアクセス制限情報を基地局装置から受信する工程と、

前記 M T C 装置が前記基地局装置へのアクセス権を有しているか否かを判定する工程と

、
前記 M T C 装置が前記アクセス権を有しているか否かに基づいてネットワークへの接続を試みるかどうかを決定する工程と、

前記 M T C 装置がアクセス権を有していない場合、前記ネットワークへの接続の試みを中止する工程と、

前記 M T C 装置がアクセス権を有している場合、前記ネットワークへの接続を試みる工程とを、実行可能であり、

前記第 1 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで変更を待つ必要がなく、前記第 1 のアクセス制限情報は現在の変更期間内でも変更可能であり、前記第 2 のアクセス制限情報は現在の変更期間内に変更されず、前記第 2 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで待つ必要があることを特徴とする M T C 装置。

【請求項 6】

前記命令はさらに、システム情報の変更を知らせるページングメッセージを受信する工程を実行可能であることを特徴とする請求項 5 に記載の M T C 装置。

【請求項 7】

第 1 のアクセス制限情報と第 2 のアクセス制限情報をマシントイブコミュニケーション (M T C) 装置へ送信する基地局装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子的に通信するメモリと、

前記メモリに蓄積された命令と、を備え、

前記命令は、

前記第 1 のアクセス制限情報を変更するか否かを決定する工程と、

前記第 1 のアクセス制限情報を変更する工程とを、実行可能であり、

前記第 1 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで変更を待つ必要がなく、前記第 1 のアクセス制限情報は現在の変更期間内でも変更可能であり、前記第 2 のアクセス制限情報は現在の変更期間内に変更されず、前記第 2 のアクセス制限情報の変更は次の変更期間まで待つ必要があることを特徴とする基地局装置。

【請求項 8】

前記命令はさらに、システム情報の変更を知らせるページングメッセージを受信する工程を実行可能であることを特徴とする請求項 7 に記載の基地局装置。